

★酒田みなと～遊佐の橋梁工事に携わる女性技術者にインタビューしてきました！

女性技術者の活躍がめざましい土木業界ですが、今回は酒田みなと～遊佐で行われている橋梁工事に携わる女性技術者にインタビューを行ってきました！

お名前： 小谷 裕美 さん

■会社名：株式会社駒井ハルテック
■工事名：穂積こ道橋外上部工工事



Q.仕事内容は？

A.普段は「橋りょう」を架けるための計画を立ててその図面を描いています。

Q.この仕事を目指したきっかけは？

A.親の実家が土木の会社を経営していて、こどもながらにショベルカーなどが身近にあることが最初のきっかけです。「橋りょう」についても鉄の感じがカッコいいなと感じて、こういう仕事に携わりたいという気持ちから目指すようになりました。

Q.なぜこの仕事に就いたのか？

A.今とは違う仕事をしながら、CADを習得し、その後、CADオペレーターとして仕事をしていました。オペレーターの仕事を通じて、橋に対するあこがれが強くなり、橋をつくりたくて現在の会社に入社しました。

Q.仕事でやりがいを感じる点は？

A.描いた計画図面が現場でどのようなものか具体的なイメージができなかったのですが、現場に出向いてみて自分の計画どおりに工事が進んでいるのを見ると、自分のやったことがこんな風に役立っているんだなと感じました。

Q.現場での気づきは？



A.通行規制の看板配置計画などは、図面で描いただけでは、ドライバーのみなさんからの見えやすさなど、

気づきにくい部分もあると感じました。実際に現場に出てみて、道路利用者の目線で見てみるのが大切だと感じました。今後の仕事に活かしていきたいと思います。

Q.将来携わりたいこと

A.今は、目の前の事を一つ一つこなして、できることを増やしていきたいと考えています。仕事を教えていただいている上司に恩返しのできる気持ちで自分のやれることを増やしていければと思っています。

橋に対する熱意とまじめな人柄が印象的だった小谷さん。

「一番の敵は寒さですね」と話していました。お体に気をつけて作業を続けてください。お忙しい中インタビューに応じていただきありがとうございました！